

令和2年度 5月補正予算案

WITHコロナ社会における
新型コロナウイルス感染症対策緊急予算





補正予算の基本方針

新規陽性患者数は減少しているものの、長期化する新型コロナウイルス感染症に対し、WITHコロナ社会の「新しい生活様式」を踏まえた対策を行うことが必要。

5月補正予算では、医療・検査体制の更なる強化、「新しい生活様式」に対応した事業の再出発に対する支援など新たなフェーズに即した対策を講じる。

- I. 医療・検査体制の更なる強化
- II. WITHコロナ社会への対応
- III. WITHコロナ社会を乗りきる支え合い支援

I. 医療・検査体制の更なる強化



医療・検査体制の強化

PCR検査体制の更なる拡充

0.7億円規模

行政検査体制

- ▶ 5月18日までに、処理能力300件/日を整備済
- ▶ 350件/日まで処理能力を拡充

医療機関での検査体制の拡充

- ▶ 医療崩壊が起きないよう、処理能力320件/日を整備
⇒ 緊急手術、妊婦検査への対応



感染拡大時には670件の行政検査体制に



妊婦・医療従事者の安心・安全の確保

妊婦に対するPCR検査の助成

府市協調

0.8億円規模

妊婦のPCR検査費用を助成(2万円を上限)

- ⇒ 妊婦の安心・安全な分娩に寄与
- ⇒ 医療従事者の二次感染を防止

安心して出産できる環境の整備

2.7億円規模

感染した妊婦を受け入れる医療機関に対して必要な設備整備等を支援

【対象設備等】 簡易陰圧装置、ポータブル超音波診断装置等



地域医療機関の安心・安全の確保

医療資材コントロールセンターの機能強化

0.9億円規模

新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関

【対象拡充】

救急告示病院、精神科救急病院 ⇒ 発熱等の救急患者のたらい回しを招かない
透析医療機関 ⇒ 治療の中止が許されない

必要資材の在庫把握
不足する資材の調達依頼

資材の配布

京都府医療資材コントロールセンター

医療資材の配布調整
(医療用マスク・ガウン等)

代用品の開発依頼・納品

一括調達

府内企業

医療資材メーカー



地域医療機関の安心・安全の確保

地域医療機関の経営支援

0.8億円規模

通常診療の患者減少、院内感染防止対策等の費用増加



地域で必要な医療体制を維持するため短期資金需要に対応

金融機関から短期の融資を受けた場合の**金利負担を助成**
(融資額のうち8千万円までの金利1.7%まで支援)

II . WITHコロナ社会への対応



「新しい生活様式」に対応した取組みへの支援

新型コロナウイルス感染症対策中小企業等事業再出発支援補助金

40億円規模

感染症対策の長期化、一定の再流行も想定した「新しい生活様式」に対応して、事業の再出発を行おうとする中小企業等の取組みに対して支援

中小企業、小規模事業者等

上限10万円(補助率10／10)

- ・事業再開に必要な経費
- ・感染防止対策に必要な経費



「新しい生活様式」に対応した取組みへの支援

新しい生活様式に対応した取組み想定例

- ▶ ソーシャルディスタンスを確保するための客席の間仕切り設置、横並びカウンター席の設置
- ▶ 来店予約システムの導入
- ▶ 新たな生活様式に対応した経営計画の作成へのコンサルタント料
- ▶ マスクや消毒スプレー、検温器機等の衛生用品の購入

ご相談は、「中小企業緊急経営支援センター」で受付
電話番号:0120-555-182



消費行動・産業構造変化への対応

新型コロナウイルス感染症危機克服対策費

0.5億円規模

新型コロナウイルス感染症対策危機克服会議(仮称)の設置

WITHコロナ社会を乗り切る戦略の検討と
POSTコロナ社会において京都産業が果たす役割を議論



変化を踏まえた新しい産業づくりの検討



経済トップ会議での提案によりオール京都での取組として展開

商店街・小売業、伝統産業、観光、食、ものづくりの5分野

(業界代表者、若手事業家、学識経験者、IT・ベンチャー企業等で構成)



消費行動・産業構造変化への対応

想定される産業構造の変化例<小売業の場合>

従来のサービス形態からWITHコロナやPOSTコロナを踏まえたコミュニケーションやサービス提供方法の追加が必要

<具体例>

- ▶ 販売、商談手法等のWEB化・VR化(ECサイト等)
- ▶ 受注受付業務へのテレワーク活用導入
- ▶ 実店舗販売から宅配・デリバリー等の販売手法による提供



大学再開に向けたWITHコロナ対策

授業再開を目指して大学と学校再開ガイドラインを検討中

大学に対する学校再開に向けた支援

0.3億円規模

新型コロナウイルス感染症対策大学連携会議

通学再開に向けた感染拡大防止対策の実施や運用方法について、大学間での情報共有・意見交換を実施

大学授業再開に対する支援

府内の大学や短期大学に対し、**定額100万円を支援**
支援対象：パーテーションの設置、消毒液の購入 等



大学生のアルバイト対策

学生インターン・バイト応援センターの設置

0.2億円規模

府内企業のアルバイト求人紹介窓口・求人特集ページの開設

→今後の就職活動の変化も見据え、府内企業就職に向けた
キャリアサポートにも繋げる有償インターンシップも紹介

「京の留学生支援センター」に連絡された留学生にも同様に紹介

会計年度任用職員として、京都府庁でも約50名を直接採用
(6月中旬から順次採用予定)



WITHコロナ社会における企業の研修環境の整備

京都府WEB研修センターの開設

0.1億円規模

在宅勤務など多様な働き方が浸透してきていることから、
WITHコロナに対応したWEB研修環境を構築

研修環境の変化を踏まえ、中小企業の人材育成を支援する拠点

- ▶ 企業に対する研修計画作成の相談・アドバイス
- ▶ 雇用調整助成金の加算措置対象となるオンラインセミナー用の研修動画の作成・配信



避難所の感染拡大防止対策に対する支援

避難所の感染拡大防止対策に対する市町村支援

0.3億円規模

出水期を控え、災害が発生した場合の「3つの密」(密閉、密集、密接)を防ぐなどの対策を講じた避難所設置を支援

→ 避難所の感染拡大防止対策への**市町村支援制度を創設**
(補助率1／2)

〈例〉

- ・避難所としてのホテル等の借上や学校の空き教室等の活用
- ・発熱等の症状がある方用の専用スペース確保(テント購入等)
- ・避難所の3密防止のためのパーテーション等資材購入

III. WITHコロナ社会を乗りきる支え合い支援



子ども食堂等への支援

子ども食堂等の再開に向けての支援

0.1億円規模

集合型の子ども食堂や子どもの居場所の再開支援



上限20万円まで10／10で支援

対象：空間除菌設備、換気扇設置・改装、屋外テント等



就労支援福祉サービスの確保

就労支援事業に対する支援

府市協調

0.5億円規模

新型コロナウイルスの影響により事業所での生産活動が縮小



雇用調整助成金の対象とならない
就労継続支援B型事業所での工賃の減少分を助成

(障害者への就労支援の福祉サービスを維持)

＜就労継続支援B型事業所＞

雇用契約による就労が困難な障害者に対し、就労の機会等を提供し、生産活動にかかる知識及び能力の向上・維持を図るサービス



新たな基金の創設

条例の制定

京都府新型コロナウイルス感染症対策応援基金

募集HP



医療従事者、子ども等への支援を目的とした **基金を創設**

【寄附金を活用した支援】

- ▶ 医療又は療養の現場で働く方々への支援
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子どもたちとその家庭への支援
- ▶ その他の**新型コロナウイルス感染症対策**に関する支援



京都府のHP(<http://www.pref.kyoto.jp/somucho/news/coronakifukin.html>)で募集中！



予算案の規模

令和 2 年度 現計予算

10, 308 億円

令和 2 年度 5 月補正予算

48 億円台

令和 2 年度
補正後予算額

10, 356 億円台